

事務事業評価票

番号	枝番号	事務事業名	部名	課名	所属長名
03		米政策数量調整円滑化推進事業	建設経済部	農林振興課	橋本 亨
基本事項	基本政策	02 産業が元気！活力とにぎわいあふれるまち(産業・経済)	財務科目	01 一般会計	
	政策	04 地域特性と魅力を高めた農林業の振興		06 農林水産業費	
	施策	01 持続可能な農業の推進		01 農業費	
				03 農業振興費	
<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 単年度		事業開始年度: 平成16年度	完了予定年度: 未定年度	<input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> 臨時	

事業の対象(誰に対して・何に対して)	事業の目的(どういう状態にしたいのか)
市内の農業者	生産調整を実施することにより、米価の安定と農家所得の安定を図る。
事業の内容(目的達成のための手段・方法)	
水田農業推進協議会より、各町へ水稲生産面積を配分し、各町の中で調整し各農家へ水稲生産面積を配分・調整をする。そうした取組を円滑に実施するための、事業説明会の職員旅費や町内の農家との調整に対する農会長手当や、実施計画書の印刷製本費など。職員は、実施計画書のデータ入力やチェックを行う。	
補助・単独: <input checked="" type="checkbox"/> 国・県の補助金有り <input type="checkbox"/> 市単独	
<input checked="" type="checkbox"/> 義務実施事業 根拠法令要綱等: 戸別所得補償モデル対策実施要綱・兵庫県農政環境部補助金交付要綱 <input type="checkbox"/> 努力義務実施事業 根拠法令要綱等: <input type="checkbox"/> 任意実施事業 根拠条例等:	
<input type="checkbox"/> 市単費上乗せ(またはの場合): 根拠条例等	
正規職員が関与すべき法的義務性: <input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり (該当業務:)	
法令名・根拠条文:	
実施形態: <input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助・負担金 <input type="checkbox"/> その他() 委託の場合: <input type="checkbox"/> 入札 <input type="checkbox"/> 随意契約(契約先:)	

総合計画・行動計画 施策シート

優先度

A B C

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	以降
展開方針 (年度別の事業内容)					
総事業費	千円	千円	千円	千円	千円
平成22年度の実施内容・成果			平成22年度の実施内容・計画どおり実施できなかった理由		
<input type="checkbox"/> 計画どおり進んでいる。 <input type="checkbox"/> おおむね計画どおり進んでいる。 <input type="checkbox"/> 着手しているが、計画よりも遅れている <input type="checkbox"/> 計画どおり着手していない。 <input type="checkbox"/> 完了・達成(計画事業の終了)					
確認項目			市長指示事項等		
<input type="checkbox"/> 総合計画対象事業 <input type="checkbox"/> 市長公約・懸案事項 <input type="checkbox"/> 議会確認事項					
企画政策課 意見			行動計画掲載 <input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C		

		単位	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
事務事業データ	事業費(予算額または見込額) (A')	千円	1,500	1,500	1,344	1,328	1,328
	特定財源		750	750	672	664	664
	一般財源		750	750	672	664	664
	事業費(決算額) (A)	千円	1,493	1,427	1,272	1,214	
	特定財源		1,182	1,065	751	685	
	一般財源		311	362	521	529	
一般職員所要人員 (B)	人	0.29	0.34	0.21	0.21		
一般人件費[平均給与×(B)] (C)	千円	2,296	2,692	1,663	1,663		
総コスト[(A)+(C)] (D)	千円	3,789	4,119	2,935	2,877		
受益者負担額 (E)	千円	0	0	0	0		
受益者負担率[(E)/(D)] (F)	%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		

【1次評価】

評価実施:平成22年度

		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
活動指標	名称	農会長会等研修会回数	23回	23回	17回	17回
	説明	説明会等回数	23回	23回	17回	17回
	単価	165千円	179千円	173千円	173千円	
	達成度					
(目標)	名称	参加人数				257人
	説明	参加人数	276人	276人	257人	257人
	単価	14千円	15千円	11千円	11千円	
	達成度					
成果指標	名称	生産調整達成率	103.8%	103.1%	101.3%	99.9%
	説明					
	単価					
	達成度					
(目標)	名称					
	説明					
	単価					
	達成度					
評価ポイント	事業の優先度(緊急性)	5	事業の必要性	4	実施主体の妥当性	4
	直接のサービスの相手方	3	受益者負担の適切さ	5	市民ニーズの把握	1
総合評価	評価結果	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止				
	判断理由	米の生産調整や農作物の自給力向上のため、国が推進している事業であり、市での事務は今後 も実施していく必要があるため今後も継続する必要がある。				

【2次評価】

評価実施:平成22年度

		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
評価ポイント	事業の優先度(緊急性)	4	事業の必要性	1	実施主体の妥当性	4
	直接のサービスの相手方	4	受益者負担の適切さ	5	市民ニーズの把握	1
総合評価	評価結果	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止				
	判断理由	国の農業施策が戸別補償へと転換して事務が多様化・複雑化している中で、平成21年度までは 市の職員が確認業務を行っていたが、平成22年度は確認作業を農会に委託しトータルコストを削減 しようとしている。制度が複雑化しているため、制度に対する不理解が、農家への不利益につながら ないような取組みが求められる。				
	改善策	転作確認を農会に委託することによる整理事務の検証と、達成率が地域や地区で差異が大きい ので、確認事務を今後も委託していくならば、農会や農家にとってはより身近な事業になると思われ るので、説明会などの場で、より理解しやすい資料の作成や取組みが必要である。				

【3次評価】

総合評価	評価結果	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止				
	判断理由					
	改善策					